

学校支援活動：清水小：クラブ活動「おもしろ科学（第2回/全4回）」

2024-10-22 学校支援 Gr

- 1. 日時：2024-10-22（火） 14：00～15：30
- 2. 学校：清水小 「おもしろ科学（第2回/全4回）」 中田先生（柴田校長 視察）
4年～6年 12名
テーマ：①スーパーボールロケット
②アルソミトラ

3. 活動状況

- (1) スーパーボールロケット：ストローをロケットに見立て、発射台をスーパーボールで構成した。位置（落下高さ）エネルギーの変化で、飛ぶ高さが変わることを確かめた。初めに完成体でロケットの飛び方を体験した。つづいてストローのみ、ビニールテープを巻いた状態（重りを付けた）で飛ばした。ストローだけではうまく飛ばないが、ビニールテープを巻くと高くまで飛翔できることを学んだ。
- (2) 植物の種子の飛翔形態としてアルソミトラ（水平滑空）、にわうるし（水平軸を中心にした回転落下）を模擬した工作で、飛翔の状況を体験した。
アルソミトラ：種子の位置（工作ではクリップの位置）を前後にずらすと飛翔が微妙に変化する（飛ばした直後に落下したものがスムーズに水平滑空する等）ことを体験した。
にわうるし：八の字の左右の長さが均等だと水平状態で回転するが、長さが違うと傾いたまま回転落下しながら落下する現象を見出した児童がいたのは良かった。



初めにロケットの飛ばし方をレクチャー



工作指導の様子



児童は3、4人ずつ 4グループ



児童は説明を聞いた後は工作に集中



なかにはクラブ員に指導を仰ぐ児童も・・・



（中田先生）も児童と一緒に活動



【スーパーボールロケット】



【にわうるし
アルソミトラ】

- 4. 支援者：理科クラブ員 10名